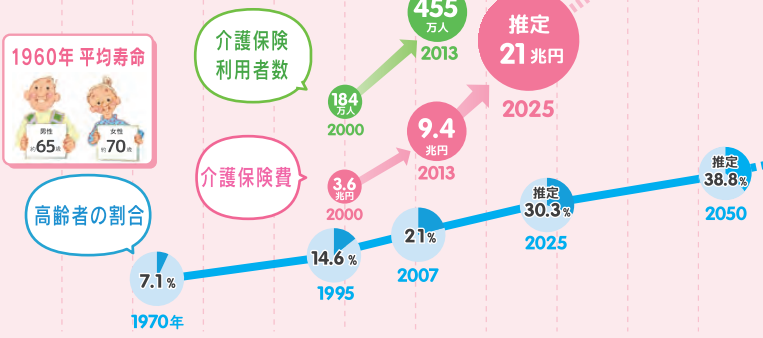


日本は世界一の 超高齢社会

日本は4人に1人が65歳以上という
世界一の超高齢社会。
平均寿命も世界トップクラスです。



今、日本は、誰も経験したことのない
少子高齢社会に突入しました。
そのなかにあつて、希望を抱いて生きるためには
何が必要なのでしょう。
支え合い、励まし合う調和社会をめざして、
私たち一人ひとりに何ができるのかを
考えてみたいと思います。



“大介護時代”到来!

介護を担うことができる
家族は減り続けています。
今こそ、それぞれが力を合
わせて、「社会全体で介護
を支える」時がきています。



平和の文化と 希望展

Hope and the Culture of Peace
少子高齢社会を生きる

少子社会の 子育て子育て

子どもは本来、社会にとってかけがえの
ない宝の存在です。「子どもが少ない社会」
を、「子どもが苦手な社会」にしないために、
私たちにもできることは必ずあります。

子どもは...

- 友だちとのコミュニケーションが難しい...
- 大勢で遊ぶ機会がない
- 父はやっぱり仕事中心
- 育児仲間も少ないし、近所付き合いもないし、おばあちゃんもいない
- 「子どもの声」は聴き取れない? 相次ぐクレーム
- 子どもの姿が見えない
- 子どもが苦手?
- 親は... ネットが頼り! しっかり育てなきゃ...
- 孤独な子育て

楽しく 老いの山を登ろう!

世界に先駆けて、超高齢社会の“未踏峰”を登る日本。
私たちが切り拓く道は、あとに続く人々の大きな希望になります。

さあ、山登りだ! 準備体操をして登り切るぞ~!

できることを見つけて手伝いましょうよ

いや~、料理って楽しいものですな

ご飯、まだか

働きながら介護が始まった...

ありがとう

60歳

子どもは大いなる希望

地域は...

輝け! 長寿社会